

特別養護老人ホーム

桜が咲くころ



窓の向こうの桜が満開になりました。枝先には、メジロやヒヨドリが一心不乱に花蜜を吸いに来ていました。そんな様子をホールの中から利用者様が目を細めて眺めていたり、鳥の鳴き声を真似て呼ぶ姿があり、その様子をスタッフが見て癒されるということもあり



ました。暖かくなることで散歩の機会が増え近隣の花見にも出かけました。手を繋ぎ、車椅子を押しながら、自然と散歩道が歌街道になりました。

理美容

月に一度「理美容」があります。利用者様の笑顔で改めて感じたことは、身だしなみでした。単に髪を切るだけという事ではなく、いつまでも綺麗でいたい、いつまでも女性らしくいたい、そんな気持ちを大事にしてあげたいと思います。新しい試みとして、アロマハンドマッサージをしました。心地よく、幸せな気持ちになるような優しいタッチケアを行っていきます。



ケアハウス

令和

年号が「令和」になり、記念に習字をしました。久しぶりに筆を持ったと言う方が多かったですが、筆使いや出来上がった書はさすがの出来でした。年号が変わりワクワクとドキドキがあり、「災害の無い良い時代になるといいな」と願うと話していました。



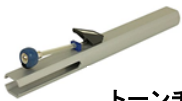
デイサービス

音楽療法

四月二十日(土) ボランティアさんによる音楽療法を開催しました。



「荒城の月」や「みかんの花咲く丘」などの懐かしい曲を、利用者の皆さんピアノの演奏に合わせて歌われ、またトーンチャイムという珍しい楽器があり、皆さん興味津々な様子で演奏され、その素敵な音色が館内に響き渡りました。



トーンチャイム

蟹江町東地域包括支援センター

勉強会

五月二十四日(金)に、蟹江町の産業文化会館にて民生委員児童委員高齢者部の勉強会があり、介護保険をさせていただき、十五名ほど出席されたのですが、皆様、勉強熱心な方ばかりで、多くの質問をいただきました。また、蟹江町の民生委員の方々の印象としては地域住民の方々への思いやりが強い方が多く、住民の方で心配な方がおられると、よく相談を持ちかけられております。これからも、蟹江町各地区の民生委員の方々と協力し合いながら、地域福祉に貢献していきたいと思っております。

